

平成23 年度（ 22 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 23 年 5 月 10 日

1 事務事業 の現状 (DOC)	事務事業名	No. 741101	犬の登録申請事務				主管課名	環境課			
	この事務事業 の位置	政策	その他				課長名	光岡 秀次			
		施策	その他（体系外）				主管係名	環境保全係			
		基本事業	その他（環境課）								
	(1)事業の概要										
	犬の登録事務 犬の鑑札再交付事務 狂犬病予防注射済票の交付事務 狂犬病予防注射済票の再交付事務 犬登録管理システムの管理					(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)					
						名 称		単 位			
						犬登録手数料		件			
						その指標					
	(22年度に実施 した具体的なこ の事業のやり 方、手順等)		犬の飼育者に犬登録をしてもらう								
23年度計画	前年と同様 変更あり	▼	変更内容								
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)					(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)						
市内で犬を飼っている人					その指標		名 称		単 位		
							市内の犬登録総数		件		
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)					(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)						
犬を適切に飼育してもらう					その指標		名 称		単 位		
							犬の登録申請数		件		
(4)結果(上位基本事業の意図：基本事業にどのように貢献するか)					(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)						
(空欄)					その指標		名 称		単 位		
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標	年度	単位	21年度実績値	22年度実績値	23年度計画値	24年度目標値	25年度目標値	26年度目標値			
(5)の 活動指標		件	351	295	350	350	350	350			
(6)の 対象指標		件	4,017	4,056	4,150	4,250	4,350	4,450			
(7)の 成果指標		件	351	295	350	350	350	350			
(8)の結果の 成果指標											
(10)予算費目		会計	01 一般会計				款	04	項	01	目 05
(11)コスト		年度	21年度実績値	22年度実績値	23年度計画値	24年度目標値	25年度目標値	26年度目標値			
事業費 (決算又は予算額)		単位	732	548	636	636	636	636			
A	財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0			
		県支出金	千円	0	0	0	0	0			
		地方債	千円	0	0	0	0	0			
		その他	千円	732	548	636	636	636	636		
		一般財源	千円	0	0	0	0	0	0		
人件費 B		千円	998	922	922	922	922	922			
正職員従事時間×人数		時間×人	125 × 2	125 × 2	125 × 2	125 × 2	125 × 2	125 × 2			
正職員以外の人件費		千円	0	0	0	0	0	0			
その他費用 C		千円	0	47							
トータルコストA+B+C		千円	1,730	1,517	1,558	1,558	1,558	1,558			
単位あたりコスト		千円/ 件	0	0	0	0	0	0			
(トータルコスト /(6)の対象指標)		千円/									
		千円/									

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 741101 犬の登録申請事務	
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？ 平成12年度 から	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？ 特に意見はない
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？ 狂犬病予防法の一部改正に伴い、犬の登録事務が県から移譲されたため	
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ 変化していない 変化している	

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定事務ですか、それとも、自治(任意)事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定事務 自治(任意)事務	根拠法令 法定事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 狂犬病予防法 この事務を行う根拠又は理由 第4条の規定により実施している	
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく 結びつかない	理由	
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる できない	拡大 縮小	内容
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる できない	追加 拡充 絞込み	内容
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある 影響はない		理由又は内容
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる できない		理由又は内容 犬飼育者に対して登録義務の啓発を実施することにより、適切な飼育を実現する
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある ない	庁内事業 庁外事業	類似事業名 狂犬病予防注射事業 類似事業との再編の可能性 ある ない
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある ない		内容
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある ない		内容
	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある ない	現状で適正 検討が必要	内容

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	向上
		今後も引き続き未登録犬を無くすように獣医師団体と連携していく					